

## 特別企画

### 映画と僕らの交差点 -高校生作品集- ～センバツ！十代の才能～



※入場無料

「第7回春の高校放送フェスティバル in Kyoto」入賞作品特集上映！高校生ならではののみずみずしさ、健気さの感じられる5作品を特集。高校生だからって甘くみてもらっては困ります！作品作りに対する情熱は、大学生をも圧倒させます！丁寧な脚本作り、時間をかけた取材には脱帽です。

### 関西ある視点 ～飛び出せ！関西の巨匠たち～



今年度で3回目を迎える、関西の学生作家に焦点を当てた地域還元型企画。今年はコメディタッチの4作品を上映いたします！特撮あり、カルトあり、あなたのツボをおさえる作品がきっとあるはず。お笑いの本場、関西で育った学生それぞれの本気の笑いをたっぷりとお堪能ください！

### World Wide Collection～What's a family?～

#### ヨーロッパ編



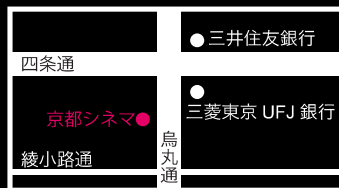
国外の学生作品をもっと観てみたいはありませんか？そんなあなたにこの企画！今年はドイツ・ポーランドの5作品を上映します。テーマは「家族って？」。家族のカタチっているいる。一体、家族って？観終わった後は、久しぶりに家族に電話したくなった！

#### アジア編



中国、台湾の3作品を厳選。世界各国の映画祭でも独自の評価を獲得しつつある中国圏映画ですが、中国圏と一口にいっても広い中国では風土も生活も異なります。この企画では、そんな現代中国圏の生活の1コマを切り取る秀作を一挙に上映。笑いあり、涙あり、次世代を担う若き監督たちのフレッシュな感性にご注目あれ！

## 会場



京都シネマ (COCON 烏丸3F) TEL 075-353-4723

市バス「四條烏丸」徒歩すぐ  
地下鉄烏丸線「四條」駅2番出口  
阪急京都線「烏丸」駅2番出口直結

お問い合わせ

第17回京都国際学生映画祭実行委員会

〒600-8216 京都市下区西洞院通塩小路下ルキャンパスプラザ京都 (月曜休館)

TEL : 075-353-9430 / MAIL : info.2014@kisfvf.com

## 個人サポーター募集中

京都国際学生映画祭では  
個人サポーターを募集しております。

金額：1,000円 / 1口

方法：公式HPより受付。

受付確認後、振り込み用紙を  
郵送させていただきます。

締切：11/28 (金)

連絡先：info.2014@kisfvf.com



# 第17回京都国際学生映画祭

Kyoto International Student Film & Video Festival 2014

2014.11/22 SAT. - 11/28 FRI.

16:30 ~ 18:30 / 19:00~21:20 (授賞式:18:20~)

その才能に、  
誰よりも早く気付く。

会場 京都シネマ (四條烏丸下る西側 COCON 烏丸3F)

TEL 075-353-4723

料金 1プログラム券 (前売・当日) 500円

フリーパス券 (前売) 1,000円 / (当日) 1,500円



<http://www.kisfvf.com>

@kisfvf

KISFVF

[主催] 公益財団法人大学コンソーシアム京都

[企画運営] 第17回京都国際学生映画祭実行委員会

[運営支援] 京都国際学生映画祭企画検討委員会

[特別協力] 京都シネマ

[助成] 芸術文化振興基金、一般財団法人ニッシャ印刷文化振興財団

[連携] 日本学生映画祭 (東京学生映画祭、TOHOシネマズ学生映画祭)  
京丹後フィルムコミッション、カモシネマ10、田辺・丹波映画祭  
京都文化博物館、京都府高等学校芸術文化連盟放送専門部、MOOSIC LAB

[後援] 京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都新聞  
朝日新聞京都総局、読売新聞京都総局、産経新聞京都総局  
日本経済新聞社京都支社、中日新聞社京都支局、NHK京都放送局  
KBS京都、α-STATIONエフエム京都、FM802  
近畿経済産業局、国際交流基金京都支部

[協賛] (株)AOI Pro.、(株)おいかけ、(株)京都アニメーション  
京都府生活協同組合連合会、キョーフアシリティーズ (株)  
ジュネス法律事務所、大学生協京滋・奈良ブロック  
(株)ディレクターズ・ユニブ、(株)同志社エンタープライズ  
(株)VCC企画、(株)ミラノ工務店

[物品協賛] (株)ユーキャンバス

AOI Pro.

directors univ

株式会社 おいかけ

Kyoto Animation

キョーフアシリティーズ株式会社

今年度は、世界各国から学生が制作した映画・映像作品が350本集まりました。その中から学生実行委員が厳選した11作品を上映します。また会期中は、入選監督によるトークショーを予定。さらに、最終日の授賞式では、映画の専門家を交えた最終審査会で決定したグランプリ作品を発表します。

**プログラムA** 77min.

**BERLIN TROIKA**



Andrej Gontcharov  
 German Film and Television Academy  
 2014 / Germany / 10min<短編>

若い通訳士であるコンラッド・ゲルブは、対立した二人の大国代表の間で板挟みにされ、精神的に追い詰められていた。人類の命運を握っているという重圧が彼の肩にのしかかってくる。彼はその部屋を満たすお互いの大きすぎるエゴを、釣り合うように操らなければならない。

**黄色い気球とばんの先生**  
 See ya Mr.Banno!



幸 洋子 Yoko Yuki  
 東京藝術大学大学院  
 2014 / Japan / 4min<短編>

隣のクラスの担任のばんの先生が、ある日突然頭をそってきた。生徒たちにハゲと冷やかされるばんの先生。そんなばんの先生がある日気球に乗り飛んでいってしまう。その後のことは誰も知らない。

**小村は何故、真顔で涙を流したのか？**

Why Did Komura Cry ?



近藤啓介 Keisuke Kondo  
 永田佳大 Yoshihiro Nagata  
 二宮健 Ken Ninomiya  
 大阪芸術大学  
 2014 / Japan / 63min<長編>

バイトリーダーの小村は、同僚中の彼女がいるのに、バイト先の可愛い後輩に恋をした。

**プログラムB** 77min.

**LOTHAR**



Luca Zuberbühler  
 Zurich University of the Arts  
 2013 / Switzerland / 13min<短編>

くしゃみで物を粉々にしてしまうローターは世界に危険を与えないために隔離された地下で閉じこもっていた。細心の注意を払っていたが、ある日彼は昔母親から貰った大切なトースターを壊してしまう。外に出ざるを得なくなったローターは ...。

**セロリ**  
 SERORI



Pedro Collantes  
 Netherlands Film Academy  
 2013 / Netherlands / 15min<短編>

もしも永遠の失恋をしてしまったら？もしも失恋したことが一度もなかったら？初めて何かをする時には、ほんの小さなきっかけが大きな救いになることもある。例えば野菜とか。

**また明日、会いましょう**

Unpromised Sunset



宗 俊宏 Toshihiro Soh  
 武蔵野美術大学  
 2014 / Japan / 49min<長編>

日が沈まなくなった。街ではデモの行列が絶えず不満を訴え続けている。天変地異も人々の適応力を前に力無い。定年退職を迎えた正浩の家庭は崩壊していた。妻の知子の蒸発に加え娘の沙織とは絶縁状態、唯一同居している息子の俊宏ともギスギスした暮らしを送っている。“家族”のかたちを取り戻す為、正浩は動き出す。その時、また日は沈むのか— 真実と虚構、願望とのせめぎ合いを経て描き求める歪な家族再生映画。

**ドン・ブラウン** Don Brown



1974年ニュージーランド生まれ。1999年にJETプログラムのもと来日し、大阪府河内長野市役所で国際交流員として勤務。その後、山形国際ドキュメンタリー映画祭やニュージーランド大使館などを経て、2010年にフリーの映画翻訳家に転身。英語字幕翻訳を本業とし、『セーラー服と機関銃』など数々の作品を担当。その傍ら、日本映画データベース (JFDB) と東京国際映画祭の英訳業務や、東京フィルメックスの英訳・通訳業務にも従事。詳しくは www.donbrown.jp

**プログラムC** 73min.

**Ketchup Kid**



Patrick Vollrath  
 Filmacademy Vienna  
 2013 / Austria / 19min<短編>

ケチャップという変わった好みをもつポールは、父を亡くしてふさぎこみ、小学校でも孤立していた。いじめに苦しむアレキサンダーが学校にナイフを持ち込んでいることを知る彼は、ある日そのいじめ現場を目撃する。

**Salvation**



Mark Gerstorfer  
 Filmacademy Vienna  
 2014 / Austria / 30min<長編>

ナンセンスとディスコと自殺への好奇心の中を駆け回る3人の男女のモラトリアムを主観的なカメラを通して描く。真正正銘の、生々しい、破滅の物語。

**Albert**



Daniel Wawrzyniak  
 Lodz Film School  
 2014 / Poland / 24min<長編>

アルバート、休息の時間です、深呼吸をしてください。

※記載の内容は予告なく変更される場合がございます。※上映作品には過激な表現を含む作品もございます。予めご了承いただきますようお願いいたします。

**中井 圭** Kei Nakai



1977年生まれ。兵庫県出身。映画解説者。WOWOW「映画工房」、J-WAVE「MY FIT MOVIES」、ニコ生「WOWOWふらすと」、「生シネ」レギュラー出演中。映画上映イベント「ナカメキノ」映画の天才も手掛ける。東京国際映画祭をはじめ、映画トークイベント等でも活動中。

**プログラムD** 115min.

**生まれつき**  
 Born With It



Emmanuel Osei-Kuffour  
 New York University  
 2014 / USA / 17min<短編>

日本の小さな町に移り住んで初めての学校の日、黒人の父親と日本人の母親とのハーフである男の子は、自分の黒い肌が病気ではないということをクラスメイト達に証明しようとする。

**沖縄 / 大和**  
 Okinawa / Yamato



比嘉賢多 Kenta Higa  
 和光大学  
 2014 / Japan / 98min<長編>

沖縄に生まれ育った人々は「沖縄以外の日本」に対して「内地、大和、本土」と、そこに暮らす人々を「ナイチャー、ヤマトウチュ、本土の人」と呼ぶ。そういった呼称一つからも見える「沖縄」と「大和」の間にある心的ラインを探すドキュメンタリー。沖縄に生まれながらも内地に暮らす制作者比嘉のカメラは「個人と社会」を、「当事者と非当事者」を、「対立するイデオロギー」を「虚構と現実」を、往還し、「ライン」を浮き彫りにする。

**授賞式・グランプリ作品上映**

11/28 Fri. 18:20~



映画祭を締めくくる授賞式では、短編部門・長編部門のグランプリ作品を発表・表彰・上映、最終審査員と授賞監督による徹底討論を行います。「シーンに込められた意味」「作品を通しての監督からのメッセージ」など、ここでしか聞くことのできない監督のこだわりが垣間見えることでしょう。また、来場者の皆さまからの質疑応答の時間も設けております。貴重な作品制作時の裏話等も聞けるかもしれません。審査員特別賞、期間中皆さまに投票いただく観客賞の発表・表彰も行います。

**最終審査員**

**原 一男** Kazuo Hara



1972年、ドキュメンタリー映画『さようならCP』で監督デビュー。74年『極私的エロス・恋歌1974』発表後、撮影助手、助監督を経て、87年『ゆぎゆきて、神軍』を発表。日本映画監督協会新人賞、ベルリン映画祭カリガリ賞、ハリ国際ドキュメンタリー映画祭グランプリ受賞。94年『全身小説家』キネマ旬報ベストテン日本映画第1位。著書に、95『踏み越えるカメラ』。06年より大阪芸術大学映像学科教授。

	11/22 Sat.	11/23 Sun.	11/24 Mon.	11/25 Tue.	11/26 Wed.	11/27 Thu.	11/28 Fri.
16:00							
17:00	プログラムA 16:30~18:30	プログラムC 16:30~18:30	World Wide Collection ヨーロッパ編 16:30~18:30	プログラムA 16:30~18:30	プログラムB 16:30~18:30	World Wide Collection アジア編 16:30~18:30	
18:00							
19:00	プログラムB 19:00~21:00	映画と僕らの 交差点 ※no subtitles / 入場無料 19:00~21:00	プログラムD 19:00~21:20	関西ある視点 ※no subtitles 19:00~21:00	プログラムC 19:00~21:00	プログラムD 19:00~21:20	授賞式 グランプリ作品上映 徹底討論 18:20~
20:00							
21:00							